あびこ社協だより

福祉の街へ



2024.10.15

赤い羽根共同募金運動が始まりました





にじプログラム(音訳ボランティア体験)



移送サービス事業



コミュニティカフェ事業(スマcafe)

我孫子市で皆さまから寄せられた募金は、我孫子市の高齢者、障がい児者、子ども、ボランティア活動、地区社協などの地域福祉活動を支える貴重な財源になっています。皆さまからの温かいご支援、ご協力をお願いいたします。



※写真は、赤い羽根共同募金配分金の一部を活用した事例です。詳しい使いみちは、**赤い羽根データベース「はねっと**」をご覧ください。

「はねっと」はこちら →

目次

- ・たすけあいバンク我孫子 担当者インタビュー 住民同士の"たすけあい"の架け橋に ………… P2
- ・コミュニティカフェ事業「Café つぼみ」、防災講習会、 寄付の報告「ありがとうの輪」 …………… P3
- ・「情報ひろば」、「こんにちは 社協です」ほか P4

あびこしゃきょう

Q

【編集・発行】

社会福祉法人 我孫子市社会福祉協議会

〒270-1166 我孫子市我孫子 1861

TEL: 04(7184)1539 FAX: 04(7184)9929

E-mail: postmaster@abiko-shakyo.com

http://abiko-shakyo.com



住民同士の"たすけあい"の架け橋に たすけあいバンク我孫子

担当者 Interview

事業担当 渋谷主任主事

一たすけあいバンク我孫子について教えてください。

市民の皆さまや企業等から食品や家庭用品の寄付を募り、生 活に困窮されている方や子ども食堂へ無料で提供しています。 食品等の寄付は、気軽に地域貢献に参加いただけるものですし、 一方で生活にお困りの方は、一時的な支援を受けられます。その 市民同士の"たすけあい"の橋渡しを担う事業です。

一これまでにどれぐらいの寄付や利用がありましたか?

令和5年度は、寄付が204件、支援が111世帯ありました。今 年度も多くの方にご寄付をいただき、支援の数も増えています。



―支援はどのようなケースがありますか?

例えば、病気等で仕事が出来なくなり、困窮されている方など、さまざまなケ ースがあります。市と連携しながら、次の支援までのつなぎとして、食品を提供す ることも多いです。

―利用された方の声で印象的なものはありますか?

利用される方には、市民の皆さまからのご厚意が支援につながっていることを 必ずお伝えするようにしていて、感謝の言葉を多くいただきます。「元気になって 落ち着いたら、自分も寄付できるようにしたい」と前向きな声をいただいたとき は、とても嬉しい気持ちになりました。

一具体的に、支援ではどのようなものが喜ばれるのでしょうか?

支援を必要としている方は、電気・ガス・水道等のライフラインが整っていない場 合も多く、調理をせずに簡単に食べられるものが助かるようです。例えば、缶詰や カップ麺、お米、アルファ米、ふりかけ、乾麺といった品です。

―最後に読者の皆さまへメッセージをどうぞ。

困窮されている方への支援は、食べ物だけですべてを解決できるわけではあり ません。ただ、人は食べないと生きていけませんし、食品を提供することが不安の 解消につながっているのではと考えています。市民の皆さまや企業からのご厚意 やお気持ちが大きな支援となります。寄付品は、地区社協などで受付していますの



で、ご家庭で消費しきれない食品等があれば、ぜひ寄付をお願いします。また、生活にお困りの方へは、通常の支援以 外に年末年始に向けてフードパントリーも行う予定です。支援をご希望の方は、ぜひ市社協までご連絡ください。

赤い羽根共同募金の助成を受けることが決まりました

この度、たすけあいバンク我孫子は、赤い羽根ポスト・コロナ(新型感染症)社会に向けた福祉活動応援キャン ペーンの「生活困窮者への緊急支援活動助成」を受けることが決まりました。今回の助成金で、生活に困っている 方や調理が困難な方に需要が高いもの、また寄付で賄いきれない食品や生活用品を揃えることで事業の体制を 整え、より多くの方々の支援につなげていきます。

> 【問合せ】〈支援について〉市社協 TEL 04-7184-1539 〈寄付について〉ボランティア市民活動相談窓口 て・と・り・あ TEL 04-7185-5233

コミュニティカフェ事業 Café つぼみ ~聞こえない・聞こえにくい方のおしゃべりの場~



令和6年4月に3つ目のコミュニティカフェ事業としてスタートした「Café つぼみ」は、聴覚に支障をお持ちの方々が、 聞こえが悪くても楽しく参加できる集いの場です。今回は、9月に開催された「Café つぼみ」で、参加してみての感想 や、魅力についてお話を伺ってきました。

気楽に参加できるところが 一番の魅力です。聞こえなくて も、分かるまで何度も聞き返 すことができたり、大きな声を 気にしなくていいのが良いで すね。

健常者の中にいるときは、 どうしても緊張感があってリ ラックスした気持ちになれな いことがあります。ここでは、 気を遣わずに会話ができるの で、楽しく話ができます。

仲間と一緒にお茶を飲みな がら、気兼ねなく自由に話せる 場はなかなかないので、Café つぼみはとてもありがたい場 所です。

何かを一緒に作ったり、体操をし たり、色々な体験が出来て良いです。





「 Café つぼみの概要・問合せ先は P.4 参照

地震への備えについて学ぶ「防災講習会」



8月29日、市民プラザホールにて、当会の団体会員加入自 治会の方を対象とした「防災講習会」を開催しました。これは、 当会の自治会活動推進事業の一環で、昨年行った自治会アン ケートの回答をもとに、ご要望の多かったテーマを取り上げた ものです。初の試みとなった今回、日本防災士会千葉県支部の 仲井圭二氏を講師に迎え、自治会長や自治会防災担当者を中 心に57名の方にご参加いただきました。

「大地震に備えたい!防災対策講座~過去の災害に学ぶ~」

と題した講演では、今夏初めて発表 された南海トラフ地震臨時情報な どタイムリーな情報を交えながら、 地震が発生したときに取るべき行 動や、地震への備えについてお話い ただきました。参加した方からは 「地域の情報を盛り込んだ内容で興 味深かった」「まずは自分の家庭の 中から見直し、災害に備えたい」と



いった声が上がっていました。また「次は水害についての話を 聞きたい」といったご要望も多くいただきました。皆さまのご 意見を参考に、今後も団体会員加入自治会の皆さまへ有益な 情報提供を行っていきたいと思います。





寄付の報告 ありがとう

令和6年6月17日~9月15日

皆さまからいただいた寄付金・寄付物品は、地域福祉活動に役立てていきます。 ありがとうございました。

慈悲の会 / 山本 弘之 / 誕生日ありがとうの会 / 小塚 一隆 / 香江木蘭太極 / 吹谷 朋子 / 富野 浩司 / 一條電気工業(株) / 白山湖畔町会 / 沢田 美代子 / 中村 孝子 / 外山 敬子 / 松丸 博志 / 匿名45件

(受付順・敬称略)

寄付いただいた物品: お米・乾麺・レトルト食品・缶詰 等





■ 第31回 福祉フェスティバル

開催日:令和7年1月18日(土)

時間:12時30分~

場所:けやきプラザ2階 ふれあいホール

内容:演奏、歌、舞踏 ほか

入場券:300円(市内福祉施設製品のプレゼン

ト有り)

チケット販売:12月17日より、我孫子南地区 社協および福祉ショップ&軽喫茶 ぽぽら(け やきプラザ1階)にて販売

> 【問合せ】我孫子南地区社協 TEL 04-7185-5117

■ 天王台地区社協・まちづくり協議会共催 健康フェア

開催日·場所:

①11月29日(金)・近隣センターこもれび ②12月13日(金)・天王台北近隣センター

内容·時間·定員:①②共通

【午前の部】10時~11時30分

理学療法士による健康寿命延伸のための講座

と運動・定員30名(要予約・先着順)

【午後の部】13時~14時(受付時間)

体力測定、健康チェック・定員30名(要予約・先

着順)※健康チェックは予約不要

参加費:無料

対象:我孫子市在住の方 持ち物:滑りにくい上履き

【問合せ・申込】天王台地区社協 TEL 04-7183-9009

■ 子育てサロン「ごっこひろば」

開催日:11月10日(日)、令和7年2月16日

(日)

時間:10時~11時30分 場所:アビスタホール

内容: 遊び場の提供、手遊び、絵本の読み聞か

せ、子育て相談等

対象:未就学児とその保護者

参加費:無料※予約不要

主催:我孫子市民生委員児童委員協議会



1000



【問合せ】市社協 TEL 04-7184-1539



成年後見制度に関する弁護士相談

相談日:毎月第4金曜※変更の場合あり

時間:13時30分~16時30分

※前日までに要予約、1日3組(先着順、

相談は1時間以内) 場所:市社協 会議室

【問合せ・申込】市社協 TEL 04-7184-1539

⊠support@abiko-shakyo.com



コミュニティカフェご案内 ^{〈共通)}

〈共通〉場所:福祉ショップ&軽喫茶 ぽぽら(けやきプラザ1階) ※開催日は祝日等で変更になる場合があります

高次脳機能障害カフェ lieto(リエット)

開催日:毎月第1月曜

時間:13時~15時 参加費:450円

(ワンドリンク付き)

※内容によって異なります

スマ cafe (スマホ教室)

開催日:毎月第3・4月曜

対象:60歳以上の方

時間・定員・参加費:講座ごとに

異なります

※定員になり次第締め切り。詳し くはお問い合わせください。 Café つぼみ

〜聞こえない・聞こえにくい方の おしゃべりの場〜

開催日:毎月第2月曜

時間:13時30分~15時30分

定員:30名(先着)

参加費:600円

(お菓子・ワンドリンク付き)

※内容によって異なります

【問合せ・申込】市社協 TEL 04-7184-1539 / (Café つぼみ)FAX 04-7184-9929

こんにちは 社協です _____ Vol.7 今回は、社協でのオレンジデーの 取り組みをご報告します

認知症についての関心と理解を深める9月の「認知症月間」に合わせて、毎年8月と9月の毎週月曜日を「ORANGE DAY!(オレンジデー)」として、認知症のシンボルカラーであるオレンジ色のものを身に着け、認知症の方へのサポート、自分が認知症になっても自分らしく生きることなどを意思表示する活動が我孫子市内で行われています。

今年も社協ではこの期間のオレンジデーにオレンジ色の ものを身に着け、PR を行いました。







<PR>

株式会社 エヌケイエス 000 0120-228-060

トータルビルメンテナンス 清掃・設備・衛生管理・抗菌施工等 建物の管理について、ご相談ください/





広告を募集しています

■年4回発行

4月·7月·10月·1月

■掲載料

一般 20,000 円/1回 法人会員 10,000 円/1回

■規格(サイズ)

縦45mm×横50mm

※詳しくはお問い合わせください

編集後記



今号2面の"たすけあいバンク我孫子"の記事では、社協職員にインタビューを行いました。担当する事業への思いや利用されている方の声など、日ごろ聞けない話を聞くことができ、私も楽しい時間となりました。今後も『福祉の街へ』では、さまざまな事業担当者の声をお届けしていきたいと思います。